

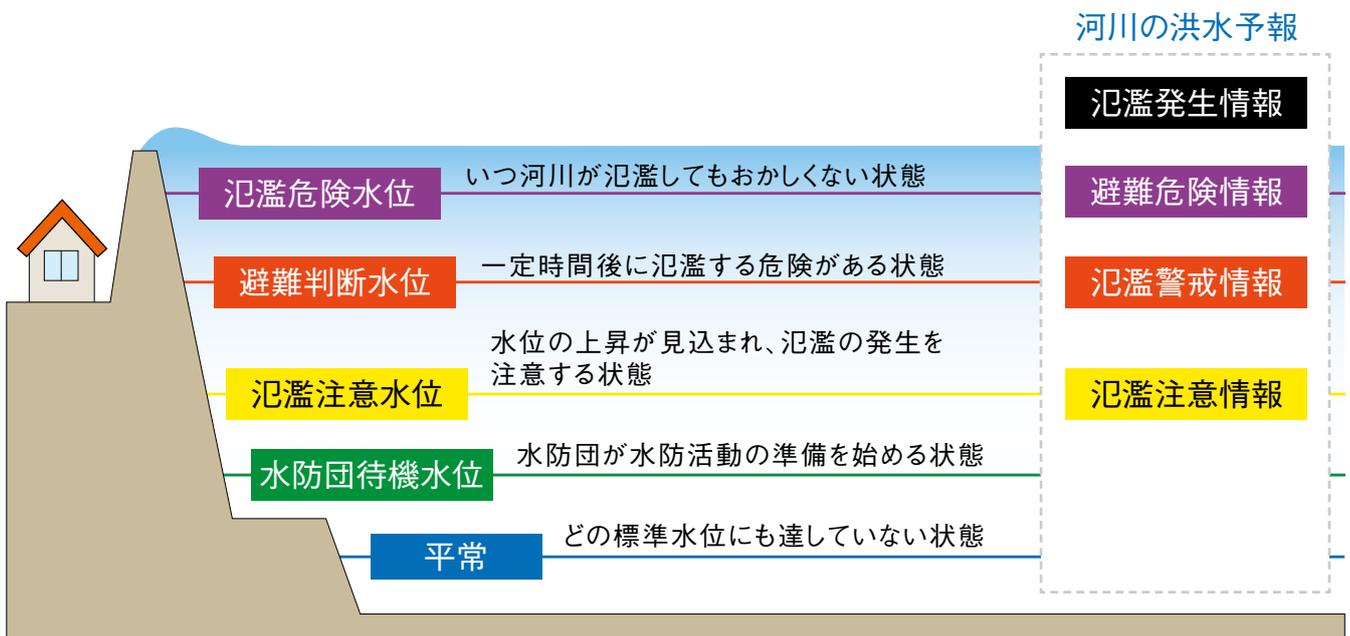
## 水害に気をつけて夏を過ごそう

これから夏の季節に入ると台風や大雨、ゲリラ豪雨などにより洪水や内水氾濫\*が発生する可能性があります。こうした災害から身を守るため、必要な情報を入手し適切な行動を取ることが大切です。

そこで今回は、洪水や河川の内水氾濫における避難行動について紹介します。

※内水氾濫…大量の雨に対して排水機能が追いつかず、処理しきれない雨水で市街地や低地で浸水が発生する現象

### 河川の基準水位と洪水予報



### 警戒レベルと避難行動

市は、気象庁が発表する気象情報などから、警戒レベルを付けた避難情報を発令します。警戒レベルに応じた必要な行動を取ってください。「警戒レベル3 高齢者等避難」では、対象でない人も必要に応じて普段の行動を見合わせ、危険を感じたら自主的に避難するなど、早めの行動を心がけましょう。

氾濫情報	警戒レベル	避難行動
氾濫発生情報	警戒レベル5相当 緊急安全確保	氾濫が発生。避難が遅れて浸水したら、自宅や近くの安全な建物の2階以上に避難しましょう。
氾濫危険情報	警戒レベル4相当 避難指示	氾濫危険水位に到達、または、氾濫する恐れのある状態。避難して、身の安全を確保しましょう。
氾濫警戒情報	警戒レベル3相当 高齢者等避難	避難判断水位に到達。さらに上昇する危険があるため、早めに避難準備をしましょう。
氾濫注意情報		氾濫注意水位に到達。今後、河川の水位上昇が見込まれるため、注意が必要です。